

令和7年度 総合体育館指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】：令和6年度

1. 総則

指定管理者	門真市健幸づくりパートナーズ
事業期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
管理体制	統括責任者1名、副統括責任者(トレーニング室責任者)1名、受付責任者1名、維持管理業務責任者1名、受付職員1名、トレーニングルーム職員1名、清掃業務責任者1名、清掃業務職員2名、設備職員2～3名巡回(1回/月)
職員の勤務状況	4月～3月に4名採用/非常勤 年末年始の休館日等を除き、8:30～21:30の勤務時間帯(受付2名、トレーニング室1名)を交代制シフトにより職員を配置 ※始業前清掃は7:00～10:30の勤務時間帯に毎日3名配置

2. 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	開館時間、午前9時から午後9時 休館日は12月29日から翌年の1月3日までの日とする 但し、指定管理が特に必要と認めるときには、門真市(以下、市)の承認を受けて休館日に開館し、又は臨時に休館することが可能	基本的には、市条例に準じて運用 市の指示・要請により開館前15分から60分に開館する場合は有	令和6年12月9日～12月22日実施の「利用者向けアンケート」により、利用時間について、「大変良い・良い」との回答は71%である
	受付・案内	安心・安全な施設運営の為、感染症予防ガイドラインを遵守 誰もが安心して施設を利用できるよう、CPR&AED研修を、全職員が定期的に受講	全職員が公益財団法人日本スポーツ施設協会の資格認定によるAEDの取扱いを含む救急手当に関する講習受講し資格習得の後、定期的に資格更新研修を受けることにより有事即応体制を維持した	重大事故・有責事故・クラスター等未発生 有事即応体制を維持することにより利用者の安全確保に努めた メインアリーナ改修工事以前は日常点検と応急手当をこまめに実施し、事故防止に努めた、改修工事後「移動式バスケットゴール」は東西1面での利用のみの使用とし、運用している
	料金設定	門真市立総合体育館条例に基づき徴収	市条例並びに会計基準に則り、適正に徴収した(還付を含む)	市条例や会計基準に則り適正に徴収した
	広報・宣伝	分かりやすいパンフレットを作成し、常時配布できるようにするとともに、ホームページを開設し施設案内を行う他、自主事業の情報発信により利用者への適切な情報提供を行う	「広報かどま」と連動して、新聞折込みチラシの作成、オリジナルチラシの作成、配布およびホームページ掲出情報により「安全・安心な施設」の認知度向上と利用者人数の拡大に努めた	施設の設置目的に準じた施設利用案内や新たな利用者発掘の為に各種販促手法を駆使した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	自家用電気工作物、消防設備、昇降機、監視盤、熱源設備、設備全般の点検（メーカー等による保守点検）の他、月1回の巡回点検による維持管理を行う また、日常清掃・定期清掃を行う 樹木への防虫薬剤散布及び剪定作業を効果的に実施	仕様書で定めた法定点検を含む所定の検査・保守管理並びに定期清掃等を完了し、異常・不良が発生した際には、専門業者との連携対応を行い毎月の作業報告書に準じて実施した 防虫薬剤散布及び剪定作業を実施した（2回/6・10月）	始業前清掃（7:00～10:30）に加えて年間4回営業時間が18:00～21:00に短縮される日（6・9・12・3月の第3火曜日）と同月の第4火曜日に床面洗浄ワックスやボールプールのメンテナンスを実施するとともに、設備点検においては「移動式バスケットゴール」の点検を当初の年度計画項目と合わせて確実に実施し、施設利用者へ「安全・清潔・快適」な環境を提供した
	修繕	経常的な修繕の額として年額2,200千円（消費税及び地方消費税を含む）を指定管理料に含むこととするが、過不足があった場合は協議の上、年度毎に精算を実施	経常的な修繕の額として、年額2,200千円（消費税及び地方消費税を含む）を指定管理料に含むこととするが、過不足があった場合は、協議の上、年度毎に精算を実施した	経常的な修繕案件として12件（2,199千円）発生し、年度内に改善した未使用の修繕額（920円）を市へ返還した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数・利用料金	年間利用者数目標：13万人 利用料金収入予算額：16,893千円	年間利用者数：99,842人 自主事業参加者を除く利用者数は83,362名（前年差▲8,409名）利用料金収入額：12,411千円 ※メインアリーナ改修工事以前の4月～12月度の累計では年間利用者：80,651名（前年差▲653名） 自主事業参加者を除く利用者は68,533名（前年差▲465名）同利用料金収入額：10,475千円（前年差▲71千円）	利用者数は前年より減（▲8,465人）、利用料金収入は減（▲1,807千円）にて着地した メインアリーナ改修工事（R7.1月～3月）に伴い、メインアリーナ、クラブハウス、会議室①②の使用不可の影響は大きい
	利用率	利用率の向上を図る （目標：前年度増）	令和6年度/5年度/4年度/3年度/2年度 メインアリーナ 68%/91%/92%/90%/75% サブアリーナ 93%/96%/92%/92%/80% 多目的スタジオ 81%/80%/79%/79%/65% 柔道場 58%/62%/54%/50%/36% 剣道場 75%/68%. 68%/69%/55% 会議室1 5%/8%/6%/6%/2% 会議室2 16%/23%/19%/11%/5% クラブハウス 8%/11%/12%/9%/6% 研修室 39%/35%/35%/37%/9% ※4月～12月までの累計 メインアリーナ 89%/91%/91%/78%/70% サブアリーナ 92%/95%/92%/81%/75% 多目的スタジオ 78%/80%/79%/71%/62% 柔道場 56%/62%/54%/45%/33% 剣道場 73%/69%. 68%/61%/50% 会議室1 6%/8%/6%/3%/2% 会議室2 21%/23%/20%/8%/6% クラブハウス 10%/12%/12%/8%/6% 研修室 39%/32%/36%/32%/7%	多目的スタジオ、剣道場、研修室の利用率は前年を上回った メインアリーナ改修工事（R7.1月～3月）に伴い、メインアリーナ、会議室1、会議室2、クラブハウスは使用不可となった

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業	子供対象	門真市の子育て環境に貢献するために、次世代を担う世代とその両親がふれあう機会として、親子参加型プログラム「親子ふれあい体操」を開催 ヒューマンプランニングによる教室開催	「バドミントン」「卓球」「体操」「キッズダンス」「バスケットボール」「クラシックバレエ」を展開した	新教室として「総合型キッズスポーツ」を導入した その結果こども対象教室は、16教室716名の登録者を獲得した
	若年層対象	市民の健康維持・ストレス発散等を目的に、「体幹トレーニング」「ピラティス」「レズミルズプログラム」等を開催	「はじめてピラティス」「バランスボール」「コアピラティス」「やさしいピラティス」「ヨガ&ストレッチポール」「オリジナルケア」「やさしいエアロ」「姿勢改善ピラティス」「姿勢改善ストレッチ」レズミルズプログラムの「ボディジャム」「ボディバランス」を展開した	新教室として「自力整体」「背骨コンディショニング」を導入した その結果、14教室515名の登録者を獲得した
	中高年対象	「肩こり腰痛予防教室」「太極拳教室」等を実施 卓球教室・大会の開催	「バドミントン」「卓球」「バウンドテニス」「太極拳」「ハワイアンフラ」「楽しくヨガ」を展開した	13教室718名の登録者を獲得した
	高齢者対象	NPO法人ボディアライアンスと連携にて「健康運動教室」を開催	「健康体操」「さわやか健康体操」「ヨガストレッチ」「初めての大人のジャズダンス」※総合型スポーツクラブ賛助事業「医療連携いきいきサポート運動教室」をサポートした	6教室351名の登録者を獲得した ※「医療連携いきいきサポート運動教室」の参加者拡大に貢献した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
その他	職員研修	研修内容オンライン配信を活用した研修とOFFJT・OJTを実施	全職員が基礎ライセンス制度に応じた個々の職能スキルを発揮し「安全・清潔・快適な」運営に努めた	有責事故及び重大クレームともに未発生 更なる利用者満足に繋がるよう取り組む
	個人情報保護	プライバシーマーク取得企業として、厳重な管理を行う	全職員に定期的にオンラインにて個人情報保護理解度テストを実施し、勤続年数に関わりなく常に厳正厳格な取扱いに努めた	コンプライアンス遵守教育を継続的に実施し、個人情報に係るトラブル、苦情等一切なし
	情報公開	市条例等に準じた情報公開に対応	情報公開請求無し	今後とも市の諸条例に準じて、適正な対応に努める
	緊急対応	防犯・防災・安全対策	毎月17日の「安全の日」をはじめ、3ヶ月毎のメンテナンス日に安全研修、有事対応訓練、施設・設備・備品等の点検を実施し、火災、地震、台風のみならず指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）としての役割を果たした	「予防第一の原則」を基軸とし、如何に想定外事象を発見しスピードをもった対処し得る「体制」を維持した

事業達成度評価 コメント

令和6年度は令和7年1月より4月までの4カ月間、メインアリーナの改修工事を実施いただいた その期間、メインアリーナ・クラブハウス・会議室①②が使用不可となり、総利用人数では99,842名（前年差▲8,465名）となっている ただし、メインアリーナ改修工事期間中、他居室の利用率は1月度70%（前年差+2%）2月度75%（前年差+5%）3月度74%（前年差+0.2%）となり、前年度を上回っている 自主事業は、幅広い年齢層に対応した各種教室を提供し、49教室2,300名（前年:2,420名）の登録者を獲得した

事業達成度評価

**B**

凡例：事業達成度評価の区分

- A：協定事項等に定める水準を上回っている
- B：協定事項等に定める水準と同程度である
- C：協定事項等に定める水準を満たすことができなかった

(2) 利用者満足度の分析・評価

1. 利用者アンケート調査	項目	回答結果・対応状況		分析
	実施方法 回答者数	R6年12月9日～12月22日の期間においてフロント前に備え付けたアンケート回収箱により回答用紙を収集及び集約した…回答者数：339名		
施設・設備の充実度	大変良い 26名 9.3% 良い 144名 51.6% 普通 108名 38.7% 悪い 1名 0.4% 大変悪い 0名 0% (無回答 60名 回答率 82.3%)	「大変良い／良い含む」の方が170名と60.9%を占め、半数以上の方が満足頂いていると判断 今後も継続的に定期設備、機器点検の実施により「安全、清潔、快適」な施設運営に努める		
施設の利用のしやすさ	大変良い 29名 10.3% 良い 141名 50.0% 普通 109名 38.7% 悪い 2名 0.7% 大変悪い 1名 0.3% (無回答 57名 回答率 82.3%)	「大変良い／良い含む」の方が170名と60.3%を占め、半数以上の方が満足頂いていると判断 引き続き利用者の利便性の向上を図る		
職員の対応・態度	大変良い 77名 23.3% 良い 163名 49.4% 普通 88名 26.7% 悪い 2名 0.6% 大変悪い 0名 0% (無回答 9名 回答率 97.3%)	「大変良い／良い含む」の方が240名と72.7%を占め、大半の方が満足頂いていると判断 接客接遇研修の継続実施により「笑顔溢れるさわやかスタッフ」育成に努める		
利用料金	大変良い 34名 12.1% 良い 137名 48.9% 普通 100名 35.7% 悪い 8名 2.9% 大変悪い 1名 0.4% (無回答 59名 回答率 82.6%)	「大変良い／良い含む」の方が171名と61.1%を占め、半数以上の方が満足頂いていると判断 今後も更なるサービス品質の向上に努める		
利用時間	大変良い 33名 11.5% 良い 171名 59.8% 普通 81名 28.3% 悪い 1名 0.4% 大変悪い 0名 0% (無回答 53名 回答率 84.4%)	「大変良い／良い含む」の方が204名と71.3%を占め、半数以上の方が満足頂いていると判断 今後も継続して既存の開閉館時間並びに時間枠においてサービス品質の向上に努める		
実施事業の充実度	大変良い 75名 32.1% 良い 103名 44.0% 普通 56名 23.9% 悪い 0名 0% 大変悪い 0名 0% (無回答 105名 回答率 69.0%)	「大変良い／良い含む」の方が、178名と76.1%を占め、教室参加の方からの満足度は高いが、実施事業の「充実度」向上及び「販促手法」の更なる工夫により参加者数の拡大を目指す		
2. 市民等からの意見・要望等	主な意見・要望等の内容	対応状況等		
	他県の講座内容聞いたがヨガ等安く行っているのがわかった	地域の皆様のニーズに沿ったサービス・指導提供を努めて参ります		
	夏は暑くてクーラーが有料なのが不満	外気温の上昇に伴い、利用者の皆様にはご不便をおかけしておりますが、エネルギー高騰もあり、ご了承をお願いいたします		
	ロールカーテンの隙間から日射しまぶしい	不備のある場合は、可及的速やかに修繕を行って参ります		
	剣道場は気温が安定しているので良い	ご意見ありがとうございます		
	用具入れの整理整頓など使用者に呼びかけやチェックしてほしい	利用者マナーに関する掲示物やスタッフからの声掛けを今後も徹底して参ります。		

利用者満足度評価 コメント

12月9日～12月22日の期間において、利用者にアンケート協力をいただき339件(前年409件)の回答を集計した結果、総じて大半の方が「大変良い／良い含む」の評価となった  
市民からの意見・要望等は、利用者のマナーに対する内容もあり、利用者同士がストレスなく快適に利用できるように利用者・各団体にご理解とご協力を求めることを継続していきたい

（3）収支状況の分析・評価

収入の部

（単位：千円）

		予算額	実績額	実績 - 予算	備考
委託料		62,989	62,989	0	
利用料金等	施設利用料	16,893	15,516	-1,377	メインアリーナ改修工事に伴う補填含む
	事業収入	2,420	17,052	14,632	駐車場売上含む※予算額は自主事業収入の一部を充当
	雑入 支援金含む	1,430	627	-803	自動販売機売上含む
収入合計		83,732	96,184	12,452	

支出の部

（単位：千円）

大項目	小項目	予算額	実績額	予算 - 実績	備考
人件費	給与費	26,948	36,854	-9,906	「賃金等」自主事業に係る講師料含む ※予算額には未計上
	福利厚生費	0	0	0	
	法定福利費	2,014	5,296	-3,282	
	賃金等	10,240	11,593	-1,353	
事務費	印刷費	1,100	653	447	
	通信費	275	281	-6	
	保険料	177	111	66	
	事務用品費	770	802	-32	
	旅費交通費	33	7	26	
	賃借料	1,258	199	1,059	
管理費	業務委託費	20,937	23,515	-2,578	
	光熱水費	11,892	14,466	-2,574	
	修繕費	2,200	2,199	1	
	燃料費	0	0	0	
物件費	備品購入費	33	0	33	
事業費	事業費	575	596	-21	
公租公課	租税公課	5	0	5	
一般管理費	管理費	5,275	6,060	-785	管理運営に係る本社経費
支出合計		83,732	102,632	-18,900	

収支（実績ベース）

96,184 - 102,632 = -6,448

収支状況評価コメント

収入面では、メインアリーナ改修工事に伴う補填をいただくものの、施設利用料は予算未達となった。自主事業（コース型教室）が好調であり、収入は予算を上回ることができた。支出面では、最低賃金アップに伴う人件費の増または教室拡充に伴う講師料の増が大きい。また電気・ガスの単価増及び昨今の外気温上昇に伴い使用量の増が大きくコストを増させている。